

【広域情報】中東情勢に関する注意喚起

2025 年 06 月 13 日発出（外務省発出）

【ポイント】

- 6 月 13 日（現地時間）、イスラエル国防省は、イスラエルのイランに対する先制攻撃を踏まえ、イラン側によるイスラエルとその民間人に対するミサイル攻撃とドローン攻撃が近い将来に予想されるとして、イスラエル全土に特別非常事態を発令しました。同日、ネタニヤフ・イスラエル首相は、イランに対する軍事作戦を実施したとしつつ、脅威を排除するまで同作戦を継続する旨表明しました。
- 中東地域においては事態が急速に悪化する可能性が排除されないことから、フライト情報も含めて最新情報を確認しつつ、自らの安全確保に努めてください。

【本文】

1 6 月 13 日（現地時間）、イスラエル国防省は、イスラエルのイランに対する先制攻撃を踏まえ、イラン側によるイスラエルとその民間人に対するミサイル攻撃とドローン攻撃が近い将来に予想されるとして、イスラエル全土に特別非常事態を発令しました。同日、ネタニヤフ・イスラエル首相は、イランに対する軍事作戦を実施したとしつつ、脅威を排除するまで同作戦を継続する旨表明しました。

2 中東地域においては事態が急速に悪化する可能性が排除されないことから、フライト情報も含めて最新情報を複数の情報源から収集して確認するなど、十分注意してください。

3 海外渡航の際には、万一来に備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。3 か月以上滞在される方は、現地在外公館が緊急連絡先を確認できるよう在留届を必ず提出してください。3 か月未満の旅行や出張などの際には、渡航先の最新の安全情報や緊急時の現地在外公館からの連絡を受け取ることができるよう「たびレジ」に必ず登録してください。

（ <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html> ）

4 本広域情報の対象国・地域

アフガニスタン、ア首連、イエメン、イスラエル、パレスチナ、イラク、イラン、オマーン、エジプト、エリトリア、カタール、クウェート、サウジアラビア、ジブチ、シリア、スーダン、トルコ、バーレーン、ヨルダン、レバノン

中東情勢を受けたバーレーン国内に関する注意喚起について

2025 年 06 月 13 日発出（在バーレーン日本国大使館発出）

【ポイント】

- 本日、「【広域情報】中東情勢に関する注意喚起」でお知らせしたとおり、6月13日（現地時間）、イスラエル国防省は、イスラエルのイランに対する先制攻撃を踏まえ、イラン側によるミサイル攻撃、ドローン攻撃が予想されるとして、イスラエル全土に特別非常事態を発令しました。既にイランはイスラエルに向けて多数のドローンによる反撃を行った模様であり、中東における緊張感が一層高まっています。
- 現在まで、バーレーン国内に対する具体的な脅威情報には接していませんが、念のためイスラエル、米国関連施設には近寄らないほか、領事メールや各種報道などで最新の情報を入手するなど、自らの安全確保に努めて下さい。
- なお、本件に関連して、近隣諸国において空域を封鎖しているとの報道もあり、イラク、ヨルダン、レバノン、イラン向けなどを中心に、フライトの発着、飛行経路にも影響が出始めているしますので、下のサイト等を活用して、最新の情報収集に努めて下さい。

（バーレーン国際空港：出発便） <https://www.bahrainairport.bh/flight-departures>

（バーレーン国際空港：到着便） <https://www.bahrainairport.bh/flight-arrivals>